

- 問1 鳥取県の大山付近にあるスキー場の様子を記した地形図において、等高線が非常に密集しているコースAと、コースAに比べて等高線の間隔が広いコースBの二つが示されている。これら二つのコースの傾斜の比較について、地形図から読み取れる内容として正しいものはどれか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--------------------------------|
| 1. コースAは急斜面であり、コースBはコースAに比べて緩やかな斜面である。 | 2. コースBは急斜面であり、コースAはコースBに比べて緩やかな斜面である。 | 3. 等高線の間隔の広さは、コースの標高の高さのみを表しており傾斜とは関係がない。 | 4. コースAとコースBはどちらも平坦な土地に位置している。 |
|--|--|---|--------------------------------|
- 問2 日本の気候区分のうち、夏は南東からの季節風の影響で降水量が多くなり、冬は晴天の日が多くて乾燥する特徴を持つ気候について、その主な要因として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 1. 冬に日本海から吹く湿った季節風が、山脈を越えて湿った空気をそのまま運ぶため | 2. 一年中吹く偏西風が、季節を問わず太平洋側から湿った空気を送り込むため | 3. 夏に大陸から吹く乾いた季節風が、日本の南海上で大量の水分を吸収するため | 4. 夏に太平洋から吹く湿った季節風が、中央の山脈にぶつかるとで雨をもたらすため |
|--|---------------------------------------|--|--|
- 問3 近年、日本の都市部では集中豪雨による水害を防ぐため、地上の公園やビルの地下深くに巨大な空間を確保する取り組みが行われています。河川の水位が上昇した際、あふれそうになった水を一時的に引き込んで貯めることで、周辺地域や下流の氾濫を防ぐ役割を持つ施設を何といいますか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|--------|----------|
| 1. 下水道 | 2. 発電用ダム | 3. 浄水場 | 4. 地下調節池 |
|--------|----------|--------|----------|
- 問4 ある都市の気候統計において、年平均気温が15.1℃、年降水量が1895.7mmであり、月別の降水量を確認すると、12月、1月、2月の数値が他の月と比較して突出して多いという特徴が見られました。このような気候がみられる日本の都市として、最も適切なものを選びなさい。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| 1. 千葉県の太平洋側に位置し、黒潮の影響で冬も温暖な銚子市 | 2. 鳥取県の日本海側に位置し、冬の季節風の影響を強く受ける境港市 | 3. 鹿児島県の南端に位置し、夏の降水量が非常に多い枕崎市 | 4. 北海道東部の太平洋側に位置し、夏に濃霧が発生しやすい釧路市 |
|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
- 問5 日本の南岸を流れる海流の力を利用し、海中に設置した発電装置でプロペラを回し、送電ケーブルで陸地へ電力を送る「海流発電」の実証実験が行われています。黒潮（日本海流）をこのように活用する最大の目的や意義として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 海流の勢いを利用して、海底に眠る石炭や石油の採掘を効率化するため | 2. 二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーとして、安定した電力を確保するため | 3. 海水の温度を人工的に下げること、沿岸部の冷害を防止するため | 4. 海流の塩分を電気分解し、工業用の水素を大量に生産するため |
|-------------------------------------|--|----------------------------------|---------------------------------|
- 問6 地形図上で「博物館」の地図記号が記されている地点において、その施設で行われていることが想定される活動として最も適切なものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|---------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 一般市民への図書や雑誌の貸し出し | 2. 歴史的な資料や美術品の展示・公開 | 3. 遺構としての石垣や掘割の保存 | 4. 住民票の発行や税金の納付受付 |
|---------------------|---------------------|-------------------|-------------------|
- 問7 三重県の志摩半島や三陸海岸南部に見られる複雑な海岸線は、その形状から「波が穏やかである」という特徴があります。この特徴を活かして盛んに行われている産業と、その理由の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 重化学工業のコンビナート：海岸線が直線的で、大型船が高速で巡航しやすいため。 | 2. 真珠やカキの養殖業：入り江が深く、外海の荒波の影響を受けにくいため。 | 3. 大規模な稲作：背後に広大な平坦な土地が広がり、機械化しやすいため。 | 4. 砂浜海岸での観光業：遠浅の海岸が続き、大規模な海水浴場を整備しやすいため。 |
|---|---------------------------------------|--------------------------------------|--|
- 問8 太平洋沿岸を流れる日本海流（黒潮）の影響を受けている地域では、その気候特性を活かした農業が盛んです。この海流がもたらす影響と産業の様子を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 冬でも気温が温暖に保たれるため、高知県や静岡県などで果樹栽培や野菜の促成栽培が行われている。 | 2. 海流の影響で夏に「やませ」と呼ばれる冷たい風が吹き、東北地方の稲作に冷害をもたらしている。 | 3. 北からの冷たい海水を運んでくるため、夏でも涼しく、北海道を中心に大規模な畑作が行われている。 | 4. 日本海側へ流れ込むことで冬の降雪量を増やし、新潟県などで稲作が盛んになる要因となっている。 |
|---|--|---|--|
- 問9 地形図から特定の地域の土地利用を判断する際、等高線と実際の土地の使われ方の関係について説明したものとして、最もふさわしいものはどれですか。函館山の北側斜面の事例を参考に答えなさい。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 等高線が密集している場所は土地が平坦であることを示すため、商業施設や駅などの公共施設が集中して建設される。 | 2. 等高線が密集している場所は、日当たりが良く排水性に優れるため、果樹園として全国一律に利用される。 | 3. 等高線が密集している場所は傾斜が急であるため、住宅地や農地よりも、森林や公園として維持される傾向がある。 | 4. 等高線の間隔が広い場所は土地が険しいことを示すため、人の立ち入りが制限された自然保護区に指定される。 |
|--|---|---|---|
- 問10 日本の国土は山地や丘陵地が大部分を占めているという特徴があります。このような地形的条件が、日本の人々の生活や土地利用に与えている影響として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 居住地や農耕に適した平地が限られているため、平野部や盆地に人口や都市が集中しやすい。 | 2. 国土の大部分が平坦であるため、全国どこでも大規模な機械化農業を行うことが可能である。 | 3. 山地が非常に少ないため、森林資源が乏しく、住宅建築には主に石材が利用されてきた。 | 4. 河川の傾斜が全体的に緩やかになるため、水害の恐れが少なく、広大な農地が形成されやすい。 |
|---|---|---|--|
- 問11 九州地方の熊本県に位置し、世界でも最大級の規模を誇るカルデラを持つ山として適切なものはどれか。 (2016年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 阿蘇山 | 2. 霧島山 | 3. 雲仙岳 | 4. 桜島 |
|--------|--------|--------|-------|
- 問12 本州の中央部を南北に走る「フォッサマグナ（大地溝帯）」の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. プレートの衝突によって形成された標高3000メートル級の山々が連なる地域で、「日本の屋根」とも呼ばれる。 | 2. 太平洋の海底プレートが沈み込むことで形成された、火山が帯状に連なっている地域の総称である。 | 3. 本州を南北に貫く巨大な溝のような地層の帯であり、この地域を境に東側と西側で地質の構造が分かっている。 | 4. 関東地方から九州地方にかけて東西に長く伸びる日本最大級の断層であり、列島を北側の内帯と南側の外帯に分けている。 |
|---|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 コースAは急斜面であり、コースBはコースAに比べて緩やかな斜面である。	地形図の法則として、等高線の間隔が狭いほど斜面が険しく、間隔が広いほど斜面がなだらかであることを利用して判断する。大山のような火山の斜面では、山頂に近いほど等高線の間隔が狭くなり急勾配になることが多く、スキーコースの設定など土地利用の判断材料となる。
問2	答え 4 夏に太平洋から吹く湿った季節風が、中央の山脈にぶつかることで雨をもたらすため	日本の気候は季節風（モンスーン）の影響を強く受けます。夏季は太平洋の高気圧から南東の湿った季節風が吹き込み、それが日本列島の中央部にある山脈にぶつかることで、太平洋側に多くの雨を降らせます。逆に冬季は、シベリアからの北西の季節風が山脈を越える際に水分を失うため、太平洋側では乾燥した晴天の日が多くなります。
問3	答え 4 地下調節池	都市部では建物が密集しており、河川の幅を広げる工事が困難な場合があります。そのため、地上の土地利用を妨げないよう、公園や道路の地下深くに巨大なトンネルや空間を掘り、洪水時のみ水を取り込んで貯留する「地下調節池」が建設されています。これにより、急激な河川の水位上昇を抑えることができます。
問4	答え 2 鳥取県の日本海側に位置し、冬の季節風の影響を強く受ける境港市	冬（12月～2月）の降水量が突出して多いのは、典型的な日本海側の気候の特徴です。太平洋側の銚子や枕崎は冬に乾燥して降水量が少なくなります。また、釧路は寒冷で年間降水量は少なめです。統計データにある「冬の降水量の多さ」から、日本海側に面した都市を特定することができます。
問5	答え 2 二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーとして、安定した電力を確保するため	海流発電は、太陽光や風力などと同様に、自然界の循環を利用して二酸化炭素を排出せずに発電する「再生可能エネルギー」の一種です。特に黒潮は年間を通じて流れが強く安定しているため、気象条件に左右されやすい他の自然エネルギーに比べ、安定した電力供給源としての役割が期待されています。
問6	答え 2 歴史的な資料や美術品の展示・公開	博物館の地図記号は、博物館法に基づく施設のほか、美術館や歴史資料館など、文化的な資料を収集・保存し、公衆の閲覧に供する施設に用いられます。図書の貸し出しは図書館、行政事務は官公署（市役所や町村役場）、古い城の跡は城跡の記号がそれぞれ対応しており、施設の設置目的や機能によって使い分けられています。
問7	答え 2 真珠やカキの養殖業：入り江が深く、外海の荒波の影響を受けにくいため。	リアス海岸は複雑に入り組んだ湾の構造により、外海からの波が遮られるため、湾内は非常に穏やかです。この特性を利用して、波の静かさが求められる真珠（志摩半島）やカキ（三陸海岸）などの養殖業が古くから発展してきました。一方で、背後にはすぐに山が迫っているため平地が少なく、大規模な稲作や工業地帯の形成には不向きという側面もあります。
問8	答え 1 冬でも気温が温暖に保たれるため、高知県や静岡県などで果樹栽培や野菜の促成栽培が行われている。	日本海流は多量の熱を運び暖流であるため、沿岸部では冬の気温が下がりにくくなります。この温暖な気候を利用して、高知県（土佐平野）や静岡県などでは、他の地域よりも早く野菜を出荷する促成栽培や、ミカンなどの果樹栽培が発達しました。夏に冷害をもたらすのは寒流の親潮（千島海流）の影響です。
問9	答え 3 等高線が密集している場所は傾斜が急であるため、住宅地や農地よりも、森林や公園として維持される傾向がある。	等高線は標高の等しい地点を結んだ線であり、その間隔の密度によって土地の傾斜の度合いを知ることができます。函館山の北側斜面のように等高線が密集する急な地形では、平坦な土地を必要とする大規模な果樹園や水田などの農業的利用、あるいは大規模な市街地開発には適しません。そのため、自然地形を活かした公園や森林、あるいは寺社などの土地利用が中心となります。
問10	答え 1 居住地や農耕に適した平地が限られているため、平野部や盆地に人口や都市が集中しやすい。	日本の陸地の約4分の3は山地や丘陵地であり、生活や産業に利用しやすい平地は国土のわずか4分の1程度しかありません。このため、限られた平地である平野や盆地に住宅や工場、商業施設が密集し、高度な土地利用が行われる要因となっています。また、険しい地形は河川の急流を作り出し、水力発電に適する一方で、土砂災害のリスクも生んでいます。
問11	答え 1 阿蘇山	阿蘇山は熊本県に位置する活火山で、その周辺には東西約18km、南北約25kmに及ぶ広大なカルデラが広がっています。このカルデラ内には多くの人々が生活しており、鉄道や道路が整備されている点も大きな特徴です。桜島や雲仙岳も九州を代表する火山ですが、これほど大規模な陥没地形（カルデラ）を中心とした説明には阿蘇山が最も適しています。
問12	答え 3 本州を南北に貫く巨大な溝のような地層の帯であり、この地域を境に東側と西側で地質の構造が分かれている。	フォッサマグナは、日本列島がアジア大陸から離れる際にできた巨大な裂け目に、新しい時代の土砂や火山噴出物が厚く堆積してきた地域です。そのため、周囲の古い地層よりも深く落ち込んだ「溝」のような構造になっています。選択肢にある「東西に走る断層（中央構造線）」や「標高の高い山脈（日本アルプス）」と混同しないよう、位置関係と形状を整理しておくことが大切です。